

平成29年 新年の ご挨拶



洞爺湖町議会議長
佐々木 良一

明けましておめでとうございます。
皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は春以降の天候不順、台風10号により各方面に大きな被害をもたらしました。

被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

一方においては、海外のお客様も含め、観光客の増加により明るい材料もあった年でもありました。

洞爺湖町も誕生以来10年が過ぎ、これから20年に向かって第2期まちづくり総合計画がスタートします。

人口減少化社会を迎える定住対策、子育て支援、働く場の確保等が大きなテーマです。また高齢化が進む中で、皆様が安心して暮らせる住み良いまちづくりに知恵をしぼり、各界の力を合わせ、具体的な施策を打って行かなければなりません。

洞爺湖町議会も町民の皆様のご意見をいただきながら、理事者としっかり議論を深め、皆様の幸せの為、頑張ってまいりたく存じますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

今年1年が皆様にとって良い年になります様お祈り申し上げますと共に、皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

洞爺湖町長
真屋 敏春

明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また日頃の行政へのご支援、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、洞爺湖町合併10周年、並びに洞爺湖温泉誕生100年という節目の年となりました。刻まれた歴史の重さをあらためて認識するとともに、これを契機として更なる飛躍を期していきたいと思っております。

一方8月～9月にかけて、台風が3回北海道に上陸するという観測史上初めてのことが起こり、接近も2回に上りました。町内でも接近した台風10号の影響で、長期間の停電や農業、漁業、一般家屋などに大きな被害をもたらしました。

さて今年は、平成29年度から平成38年度までの10年を目標とした第2期まちづくり総合計画のスタートの年となります。次の10年は、洞爺湖町が、更にステップアップする大事な10年です。

①交流・連携による活力づくり②安全・健康・環境を重視した健康づくり③協働・自立のまちづくりの3本を基本理念として、定住施策の充実と交流人口の拡大や3地域の特性に合った振興策の充実を図っていきたいと考えています。町民皆様の一層のご協力を願いいたします。

皆様が健やかで、豊かな1年となりますようご祈念し、年頭のご挨拶と致します。